

文部科学大臣奨励賞作品



福岡県 福岡市立香住丘小学校 3年
藤野美柚



この度は「文部科学大臣奨励賞」に、えらんでくださってありがとうございました。

去年は「筆都大賞」をいただいたので今年も賞がとれたらいいのになと思っていましたがまさか最高賞の「文部科学大臣奨励賞」にえらばれたなんてビックリです。しらせをきいて家族みんなでよろこびました。

今回の字は一文字なのでバランスを考えながら大きく元気よくのびのびと書きました。

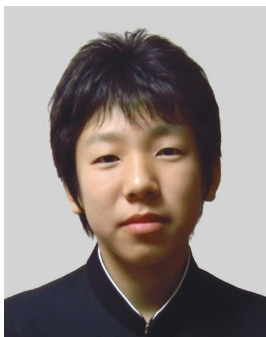
わたしは先にならっていた姉をみてきょうみをもち年長から習字を始めました。初めはすみをつけすぎたり、とめ、はね、はらいもうまくできませんでした。うまく書けずに、くやしくて泣いたりしたこともありました。そんな時も、ていねいに教えてくださった先生やはげましてくれた家族のおかげでこのようなすばらしい賞をとることができました。

これからもたくさん練習してもっとじょうずになりたいです。

文部科学大臣奨励賞作品



徳島県 つるぎ町立半田中学校 3年
西 大輝



この度は、伝統ある全国書画展覧会において、名誉ある賞をいただき、大変うれしく思っています。受賞の知らせを担当の先生から聞いた時は、信じられない気持ちと喜びで胸がいっぱいでした。

僕が書道を始めたのは4才の頃です。以来、たくさんの言葉を筆で表現してきました。ひとつの課題を繰り返し練習することにより、技術だけでなく、忍耐力も身に付けることができたと思っています。

そして、今回このようなすばらしい賞をいただけたのも、書道の楽しさを教えてくれ、時には厳しく指導してくれた母、日々切磋琢磨し合っている妹や書道塾の仲間、そして、いつも温かく応援してくれる家族のおかげと感謝しています。

これからも、この受賞の喜びを忘れずに、また今日から、決意も新たに精進を深めていきたいと思えます。

本当にありがとうございました。